

メキシコの11月1日、2日は、日本の「お盆」に似た習慣である「死者の日」です。小学部1年生と2年生は、街の中心部に行き、マリーゴールドの花などで飾られたアルタール（祭壇）や色鮮やかな旗が飾られた街中を歩いて見学しました。祭壇の周りには、食べ物が置かれていたり、様々な服装をしたガイコツがいたりと、たくさんの物を見つけて、その色鮮やかに飾られている様子を感じました。

